



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月8日

上場会社名 阿波製紙株式会社

上場取引所 東

コード番号 3896 URL <https://www.awapaper.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木 康弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経営管理部長 (氏名) 岡澤 智 TEL 088-631-8101

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	8,247	0.6	220	14.5	288	49.9	129	30.2
2018年3月期第2四半期	8,299	2.2	258	26.7	192	94.3	99	

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 57百万円 (76.0%) 2018年3月期第2四半期 239百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	13.02	12.95
2018年3月期第2四半期	10.00	9.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	16,836	6,463	28.8
2018年3月期	16,816	6,474	28.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 4,840百万円 2018年3月期 4,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		3.50		3.50	7.00
2019年3月期		3.50			
2019年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2019年3月期の期末配当予想につきましては、未定としております。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	5.7	620	49.0	660	98.8	420		42.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	10,172,676 株	2018年3月期	10,172,676 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	198,010 株	2018年3月期	198,010 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	9,974,666 株	2018年3月期2Q	9,973,800 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間における世界の自動車販売台数は、国内において横ばいとなったものの、米国・中国・欧州・アジアなどで前年度に比べ増加いたしました。このような状況のもと、当社グループの関連市場である自動車部品業界も需要は堅調に推移いたしました。また、水処理関連市場では、浄水器用途や産業用途の需要が好調に推移する中で、アジアにおいて参入企業が相次ぎ、競争が激化しております。

当社グループは、このような状況において、既存事業については主にアジア地域を中心として拡販に注力するとともに、高性能商品の開発に取り組んでまいりました。新商品については国内を中心に用途開発に注力してまいりました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、水処理関連資材や産業用濾材などの一般産業用資材は増加いたしました。顧客の生産効率アップなどの影響を受け自動車関連資材が減少したため、8,247百万円(前年同四半期比51百万円減、0.6%減)となりました。営業利益は、原燃料価格の上昇や研究開発費等の増加により220百万円(前年同四半期比37百万円減、14.5%減)、経常利益は、徳島県からの補助金収入も含め288百万円(前年同四半期比96百万円増、49.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、129百万円(前年同四半期比30百万円増、30.2%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間の主要な品目別売上高の状況につきましては、次のとおりであります。

なお、当社グループは、機能材料の製造・販売を事業内容としており、単一の事業活動を行っておりますので、品目別に記載しております。

②品目別売上高の状況

〔自動車関連資材〕

当第2四半期連結累計期間の売上高は、4,751百万円(前年同四半期比369百万円減、7.2%減)となりました。

〔水処理関連資材〕

当第2四半期連結累計期間の売上高は、2,751百万円(前年同四半期比200百万円増、7.8%増)となりました。

〔一般産業用資材〕

当第2四半期連結累計期間の売上高は、744百万円(前年同四半期比117百万円増、18.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は、16,836百万円となり、前連結会計年度末より20百万円増加しております。これは主に現金及び預金の減少186百万円、有形固定資産の減少144百万円があったものの、受取手形及び売掛金の増加217百万円、投資その他の資産のその他に含まれる関係会社出資金の増加94百万円、原材料及び貯蔵品の増加77百万円があったことによるものであります。

負債総額は10,372百万円となり、前連結会計年度末より30百万円増加しております。これは主に支払手形及び買掛金の減少993百万円、短期借入金の減少262百万円、流動負債のその他に含まれる未払金の減少78百万円があったものの、電子記録債務の増加1,417百万円があったことによるものであります。なお、支払手形及び買掛金の減少、電子記録債務の増加は、主に当連結会計年度から支払方法を電子記録債務に変更したことによるものであります。

また、純資産につきましては、6,463百万円となり、前連結会計年度末より10百万円減少しております。これは主に利益剰余金の増加94百万円があったものの、為替換算調整勘定の減少60百万円、非支配株主持分の減少57百万円があったことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は28.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は513百万円となり、前連結会計年度末と比較して、68百万円の減少となりました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、654百万円（前年同四半期比603百万円減、48.0%減）となりました。これは主に仕入債務の増加額433百万円、減価償却費354百万円、税金等調整前四半期純利益227百万円がありましたが、売上債権の増加額306百万円などがあったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、440百万円（前年同四半期比107百万円減、19.6%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出458百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、279百万円（前年同四半期比481百万円減、63.3%減）となりました。これは主に短期借入金の純減額244百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期業績予想につきましては、2018年5月14日に公表いたしました「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」における通期業績予想の数値から変更はありません。なお、通期業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	920,465	734,280
受取手形及び売掛金	2,769,498	2,987,155
電子記録債権	36,675	92,920
商品及び製品	1,032,219	977,049
仕掛品	618,306	553,147
原材料及び貯蔵品	802,214	879,879
その他	82,271	99,075
貸倒引当金	△71	△74
流動資産合計	6,261,581	6,323,434
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,402,691	3,303,162
機械装置及び運搬具(純額)	2,056,516	1,941,886
土地	2,723,966	2,716,986
リース資産(純額)	117,625	88,341
建設仮勘定	956,369	1,077,054
その他(純額)	350,575	335,793
有形固定資産合計	9,607,745	9,463,224
無形固定資産		
15,709		16,635
投資その他の資産		
投資有価証券	127,131	130,477
繰延税金資産	655,388	650,845
その他	149,579	252,566
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	931,099	1,032,889
固定資産合計	10,554,554	10,512,749
資産合計	16,816,135	16,836,184

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,612,337	1,619,185
電子記録債務	—	1,417,700
短期借入金	1,575,000	1,312,374
1年内返済予定の長期借入金	778,637	807,323
未払法人税等	57,245	57,515
賞与引当金	244,398	264,174
設備関係支払手形	134,375	23,853
設備関係電子記録債務	—	48,487
その他	841,159	682,375
流動負債合計	6,243,155	6,232,990
固定負債		
長期借入金	2,847,724	2,891,137
リース債務	145,264	126,017
再評価に係る繰延税金負債	373,873	373,873
退職給付に係る負債	722,599	745,624
資産除去債務	9,338	2,568
固定負債合計	4,098,800	4,139,220
負債合計	10,341,955	10,372,210
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,385,137	1,385,137
資本剰余金	1,375,899	1,375,899
利益剰余金	1,073,904	1,168,814
自己株式	△117,069	△117,069
株主資本合計	3,717,871	3,812,781
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,323	17,399
土地再評価差額金	836,565	836,565
為替換算調整勘定	234,144	173,777
その他の包括利益累計額合計	1,087,033	1,027,742
新株予約権	22,450	34,201
非支配株主持分	1,646,824	1,589,247
純資産合計	6,474,180	6,463,973
負債純資産合計	16,816,135	16,836,184

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	8,299,026	8,247,622
売上原価	6,883,864	6,838,731
売上総利益	1,415,162	1,408,890
販売費及び一般管理費	1,157,156	1,188,184
営業利益	258,005	220,705
営業外収益		
受取利息	1,938	1,424
受取配当金	2,077	2,122
受取ロイヤリティー	5,992	5,922
技術指導料	2,459	297
為替差益	—	9,344
補助金収入	—	71,296
その他	8,919	10,075
営業外収益合計	21,387	100,481
営業外費用		
支払利息	30,128	25,507
手形売却損	1,276	1,337
為替差損	42,843	—
その他	12,746	5,849
営業外費用合計	86,994	32,695
経常利益	192,399	288,492
特別利益		
固定資産売却益	—	9,124
受取保険金	—	833
特別利益合計	—	9,958
特別損失		
固定資産売却損	2,088	—
固定資産除却損	0	17,170
災害による損失	—	54,185
特別損失合計	2,088	71,355
税金等調整前四半期純利益	190,310	227,094
法人税、住民税及び事業税	46,927	48,272
法人税等調整額	△14,053	4,070
法人税等合計	32,874	52,343
四半期純利益	157,436	174,750
非支配株主に帰属する四半期純利益	57,713	44,928
親会社株主に帰属する四半期純利益	99,722	129,821

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	157,436	174,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,001	1,076
為替換算調整勘定	80,449	△118,371
その他の包括利益合計	82,451	△117,295
四半期包括利益	239,887	57,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	158,545	70,530
非支配株主に係る四半期包括利益	81,342	△13,074

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	190,310	227,094
減価償却費	355,242	354,463
株式報酬費用	12,544	11,750
賞与引当金の増減額 (△は減少)	28,921	19,775
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	13,201	24,249
受取利息及び受取配当金	△4,016	△3,546
支払利息	30,128	25,507
固定資産売却損益 (△は益)	2,088	△9,124
固定資産除却損	0	17,170
補助金収入	—	△71,296
売上債権の増減額 (△は増加)	△180,673	△306,857
たな卸資産の増減額 (△は増加)	453,744	18,293
仕入債務の増減額 (△は減少)	265,220	433,482
その他	65,115	△93,844
小計	1,231,828	647,118
利息及び配当金の受取額	3,629	2,715
利息の支払額	△29,839	△25,371
補助金の受取額	—	71,296
法人税等の支払額	△30,264	△40,769
法人税等の還付額	83,094	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,258,448	654,989
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△92,400	△25,000
定期預金の払戻による収入	131,280	136,990
有形固定資産の取得による支出	△569,211	△458,565
有形固定資産の売却による収入	321	5,706
無形固定資産の取得による支出	△942	△2,809
投資有価証券の取得による支出	△1,798	△1,798
出資金の払込による支出	—	△94,050
その他	△15,809	△1,418
投資活動によるキャッシュ・フロー	△548,561	△440,945
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△628,857	△244,338
長期借入れによる収入	500,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△504,099	△414,851
配当金の支払額	△44,877	△34,911
非支配株主への配当金の支払額	△42,701	△44,501
その他	△40,679	△40,807
財務活動によるキャッシュ・フロー	△761,216	△279,410
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,181	△3,233
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△45,146	△68,600
現金及び現金同等物の期首残高	832,795	582,404
現金及び現金同等物の四半期末残高	787,648	513,804

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、機能材料の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。